

授業科目	人間発達学		
教育内容	専門基礎分野 人体の構造と機能及び心身の発達		
担当教員	北村 弥生		
学年	1	単位数	1
開講時期	前期	時間数	講義 15 時間

■ 授業概要

出生から死亡までの人間の発達について、解剖、生理、心理、社会的側面から解説する。平均的な発達に加え、障害がある場合の発達についても触れる。

■ 到達目標

- 1) 出生から死亡までの人間の発達について、解剖、生理、心理、社会的側面から理解する。
- 2) 平均的な発達に加え、障害がある場合の発達について理解する。

■ 授業内容

	授業内容
第1回	総論
第2回	新生児期から学童期までの身体、運動、生理の発達
第3回	新生児期から学童期までの認知の発達
第4回	新生児期から学童期までの社会性の発達
第5回	新生児期から学童期までの人格の発達と障害
第6回	青年期
第7回	成人期
第8回	老年期

■ 評価方法

試験とレポート内容の評価を総合して行う。試験 80%, レポート 20%

■ 教科書

「リハビリテーション医学講座 第2巻 人間発達学」上田礼子著（医歯薬出版）

その他、必要に応じて資料を配布する。

■ 留意事項

<講師の実務経験>

平成8年より、作業療法士と理学療法士を対象に、「人間発達学」の講義を担当。